

新年、ディスカバリールームにて「おたからさがしくじ」を実施します

琵琶湖博物館は年始1月4日（火）から開館し、1月7日（金）までの4日間、ディスカバリールームで「おたからさがしくじ」を、下記の要領で実施します。

2022年（令和4年）は寅年です。ディスカバリールームでは室内に「おたからさがしくじ」を設置します。このおみくじでは「お宝」のあるラッキースポットをお告げしています。「千里の道を駆ける」と言われるトラにちなんで、普段目立たない「お宝」を探して見つけ、運気を上げていただければと思います。（ただし、館内で文字通りに「駆ける」ことはご遠慮ください。）

記

実施期間 2022年（令和4年）1月4日（火）～1月7日（金）

実施場所 ディスカバリールーム（おみくじの配布場所）
開室の時間帯：10時～13時、13時30分～16時30分（最終入室16時）

対 象 ディスカバリールームに入室された方（小学3年生以下は保護者同伴）。
ただし、ディスカバリールームの入室は、1時間ごとに入れ替え制で、それぞれの時間帯で、最大20人まで入室できます。

参加費 無料（博物館の常設観覧券が必要です）

申込方法 当日受付（ご入館にはウェブサイトでの事前予約をお願いします）

内 容 ディスカバリールームの出口付近にある「おたからさがしくじ」を引いて、お告げのラッキースポット（展示）を探してもらうものです。このおみくじは、細長い紙をバイカルアザラシの姿に折り紙風に

折りたたんだ形で、ラッキースポット以外でも、発見したお気に入りのお宝（展示）を裏面に書くことができます。おみくじは持ち帰ってもらってもかまいませんし、ディスカバリールーム前（エスカレーター下）の「おみくじかけ」のボードに貼ることもできます。



ディスカバリールーム出口にある
「おたからさがしくじ」



「おたからさがしくじ」
のひきかた